|  |  |
| --- | --- |
| 基本指針の目標 | 就労を通じた社会的自立支援の充実 |

資料１-４

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 計画（Ｐ）→実施（Ｄ） | 目標値 | * 【令和４年度末までの目標値】 * 府立知的障がい支援学校高等部卒業生就職率：　**３５％（＊）** * 府立支援学校職場実習参加生徒数：　　**1,３00人** * （＊）…大阪府教育振興計画における後期事業計画『基本方針３』において設定 * 【目標達成に向けた考え方等】   関係機関と連携し、卒業後を見据えた就労支援により、就職率の向上を図る。  【令和５年度以降の目標値】  現大阪府教育振興計画は令和４年度までとなり、令和５年度以降は11月現在作成中。  【実績の推移】   |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | |  | | R2 | R3 | R４ | R５ | | 府立知的障がい支援学校高等部卒業生  就職率 | 目標 | 35% | 35％ | 35％ | - | | 実績 | 2６.４% | 27.2％ | ％ | - | |  | | R2 | R3 | R４ | R５ | | 府立支援学校職場実習参加生徒数 | 目標 | 1,450人 | 1,300人 | 1,300人 | - | | 実績 | 1,045人 | 1,201人 |  | - |   【参考実績】   |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | |  | | R2 | R3 | R４ | R５ | | 府立知的障がい支援学校高等部3年生の就職希望率 | 実績 | 27.7％ | 28.5％ |  | - | | |
| 主な  活動 | ○主な活動指標の一覧   |  |  | | --- | --- | | 府立知的障がい支援学校高等部  卒業生就職率上昇にむけて | ＜学校＞  ・関係機関との連携による職場実習先の開拓  ＜教育庁＞  ・関西経済同友会などの企業団体への職場実習実施の依頼 | | 府立支援学校職場実習参加生徒数の上昇 | ＜学校＞  ・各学校による就労先企業への巡回訪問  ＜教育庁および学校＞  ・各地域ブロックにおける福祉、労働機関との連携 | | 府立知的障がい支援学校高等部3年生の就職希望率の上昇 | ＜学校＞  ・職業に関する授業をはじめとした教育課程の充実、早期からのキャリア教育の充実  ＜教育庁＞  ・教員に対する就労支援研修を充実させる | | 府立知的障がい支援学校高等部  卒業後3年間の職場定着率の上昇 | ＜学校＞  ・各学校による就労先企業への巡回訪問  ＜教育庁及び学校＞  ・各地域ブロックにおける福祉、労働機関との連携 | | |
| 令和３年度 | | 評価（Ｃ） | 改善（Ａ） |
| 【目標等を踏まえた評価】  前年度に比べ高等部3年生の就職希望率は0.8ポイント増加、就職率は0.8ポイント増加、職場実習参加生徒1,201人で目標未達成。  　就職希望率は上昇したものの、多様な進路選択における生徒本人・保護者のニーズの変化もあり、学校による就労への意欲を高める為の取組みや、早期からのキャリア教育等が十分な効果を得られていない部分もある。  引き続き、様々な実習機会の提供や、早期からのキャリア教育の充実により、就労意欲の醸成し、卒業後の就労を通じた社会的自立のため、就労支援の充実を図る必要がある。 | 【令和４年度以降における取組等】  今後も引き続き、職業教育を充実させることで全体の就職率の上昇につなげる。  ・知的障がい支援学校の職業コースを訪問し、指導助言を行う。  ・教員に対する就労支援研修の充実に努める。  ・令和２年度より「キャリア教育支援体制強化事業」に取り組み、小・中学部から高等部までの系統性のあるキャリア教育及び職業教育の充実を図っている。令和３年度は中間報告会を実施した。令和４年度中に成果報告書を作成し、モデル校での実践内容を府立支援学校で共有する。  ・企業との連携による「出前授業」の実施や連携協定を結んだ企業との協働等、就労支援の更なる充実を図る。  ・新型コロナウイルス感染拡大防止の状況下において、オンラインでの出前授業や研修等も積極的に行っていく。  ①知的障がい支援学校または肢体不自由支援学校中学部・高等部、自立支援推進校、共生推進校の生徒・教員・保護者対象に就労支援研修（オンライン）を実施。（希望校24校・生徒294人・教員78人・保護者12人が参加）  　②企業と連携し、中学部対象の職場体験実習を計画中。 |